

人口と世帯

54,111現在
(前月比)

男 5,808人 (-4)

女 6,140人 (-14)

計11,948人 (-18)

世帯数2,785(+6)

広報くにみ

発行/国見町役場

編集/企画課

福島県伊達郡国見町

大字藤田字一丁目二

2ノ1 ☎969-17

電話藤田(024585)2111(代)

昭和54年11月15日

No. 77



'79

11月

おもな内容

- 役場庁舎が完成……………2～3
(12月1～2日一般公開)
- 秋の全国火災予防運動始まる……………4
- あの人この人……………4～5
(穴戸武雄さん)
- 公民館だより……………6～7
- 愛の献血ありがとう……………8
- 町の功労者を表彰……………9
- おしらせ……………10

父・娘

桜沢 長次さん(52)

3女 美佐子さん(25)

(光明寺宇山田11)

桜沢家は柿むきの真つ最中。ほかに桃、養蚕、米作などを営む専業農家である。美佐さんは以前は調理師として仙台で働いていた。「農業をするようになるとは思っていませんが……。」今ではご主人とともにお父さんの力となっている。柿むきは11月いっぱいまでかかる。そして厳しい冬、自然のお菓子として出荷される。桜沢家の愛情がこもったこの干柿は、たぶん最高に甘いことだろう。

役場庁舎が完成

執務開始は12月5日から



昨年十月二十八日の起工式からちょうど一年、宮城県沖地震の被害により改築中だった役場庁舎が完成しました。

総工費三億九千万円、鉄筋コンクリート三階建て、延べ面積二千四百六平方メートル、最新技術の枠を結集した白亜の近代的な建物です。

ご存知のように昨年の宮城県沖地震で大きな被害を受けた現庁舎は、壁や天井ばかりでなく柱が傾



現庁舎はまもなく取り壊され駐車場となる予定

き床が落ち込むという致命的な打撃を被りました。検討を重ねた結果、昨年七月の町議会全員協議会で全面改築を決定、このほどの完成に至ったものです。

新庁舎の建築にあたっては、国からの災害復旧事業の融資を受け、特に地盤の補強に力を入れました。また、二階、三階は将来の人口増加を見越して、部屋を拡張できる空間を設けました。

内部は「住民サービス」使いやすい庁舎」ということに重点が置かれ、一階が住民と直結した一般事務室、町長室、町民ホール、二階は事務室のほか教育委員会、会議室、三階は議場など議会関係に利用されます。

正面玄関を入ると広いホールがあり、すぐ左に戸籍・福祉・年金の窓口、その奥に保健課、税務課、企画課が続きます。ホールの右側は総務課、会計室があり、一階がすべて見渡せる開放庁舎となっています。二階もそれは同じで、配置は、教育委員会、水道課・産業課・建設課の事業課になりました。三階は、一段と立派な議場、正副議長室、議事事務局、会議室になります。

室内はいずれも明るい色で統一され、大きな窓は部屋を大きく見せて採光も十分。八十年代に向けて伸びる国見町にふさわしい庁舎

に生まれ変わりました。ぜひ一度来庁され、みなさんの庁舎をご覧ください。一般公開は十二月一日と二日で、三日、四日は引越しを行い、執務開始は十二月五日からです。

12月5日執務開始

12月3日・4日に引越しをします。当日窓口事務は行いますが、混雑が予想されますので、緊急の場合を除き、なるべくお早目に済まされますようお願いします。

新庁舎の一般公開

12月1日(土)～2日(日)

午前9時から午後4時まで

みんなの庁舎を
ぜひご覧ください

各階の配置

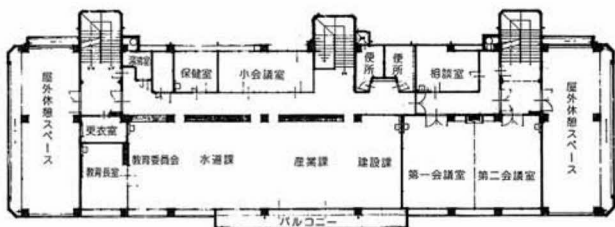
〔一階〕 町民ホール、町長室
会計室、総務課、住民課、保健
課、企画課、税務課

〔二階〕 建設課、産業課、水
道課、教育委員会、教育長室、
保健室、相談室、第一会議室、
第二会議室

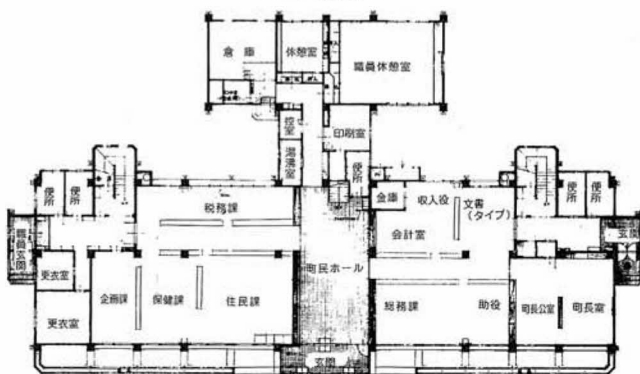
〔三階〕 議場、正副議長室、
議員控室、議会事務局、委員会
室、資料室



三階



二階



一階

工事の概要

位 置 国見町大字藤

田字一丁目二、二番地の1

敷地面積 7,500平方メ
ートル

延床面積 2,405.85平方
メートル

設 計 者 平木建築設計
事務所

工事請負者 佐藤工業株式
会社

工 期 昭和53年10月
18日～54年10月30日

事業費

本体工事 3億9,450万円

車 庫 2,180万円

外溝舗装工事 2,150万円

構 造 鉄骨鉄筋コン
クリート造り

特 徴 耐震設計…基
礎杭はAHSパイプ(コン
クリート杭)直径50cmのが
94本。国道沿いのため防音
効果を配慮

建設までの経過

53・6・12

宮城県沖地震町を襲う(震度5

M7.5)

庁舎の被害状況結果報告(軟弱

地盤の木杭が腐朽しており、改

築の必要有り)

53・7・18

町議会全員協議会で全面改築を

決定

53・7・24

平木建築設計事務所と委託契約

を結ぶ

53・8・23

地質調査開始

53・9・4

設計事務所と町との協議

53・10・6

建設業者の現場説明

53・10・11

入札の結果、佐藤工業㈱が落札

53・10・18

工事着工

53・10・28

工事の無事を折り起工式

53・11・10

杭打工事始まる

54・8・24

上棟式

54・10・30

本体工事完成

これくらいと思う油断を火が狙う

11月26日から
12月2日まで

秋の全国火災予防運動

十一月から三月にかけての冬場は、石油ストーブなどの暖房器具を使うことから、一年のうちで最も火事の多い季節です。

国見町では昨年と今年で十二件火災が発生しており、うち七件までがこの季節です。しかも、去年から今年にかけては過去に例がないほど火災が多発しております。

今年も十一月二十六日から十二月二日まで、秋の全国火災予防運動が繰り広げられます。くれぐれも火の取り扱いに「注意を」。

農業の振興に土地の整備や水路

改修は欠かせない事業だが、その事業母体となっている土地改良区

のことは意外と知られていない。

現在、わが町には二つの土地改良区があり、一つが伊達西部土地改良区、もう一つが国見町土地改良区である。前者が伊達、桑折、国見にまたがる県営ほ場整備が目的であるのに対し、後者は、ため池改修、水路改修、農道整備など広範な事業を目的としている。

矢野武雄さん(森山字沖23)は昭和四十二年七月、国見町土地改良区の二代目理事長に就任した。町土地改良区が創立されたのが昭和三十一年三月。だが、矢野さんの

仲たがい、で

火は消える

(火の三要素)

火が出る、ものが燃えるためには「燃えるもの」と「酸素」と「熱」が必要。これはいわば「火の三要素」といえます。このうちどれか一つでも欠けると物は燃えません。つまり、火を消すということは、この三要素のどれか一つを取り除く、あるいはしや断してやればよいということです。わたしたちは、ふだん家庭の台所などで毎日火をつけたり消したりしています。このような「点火」と



27

住む森江野地区は、すでに合併前

から土地改良区ができており、い

わば先進地区。矢野さんは当時か

ら理事を務めていて、この道の名

実ともに第一人者である。

「最近では大きな基礎整備をやっ

ているので土地改良区の仕事もた

いへん関心を持たれてきたが、そ

れ以前は知る人も少なかった。基

盤整備は合併直後から県の指定を

受けて奨励されたが、地元では説

国見町土地改良区理事長

矢野武雄さん

町の最近の火災

発生日	場所	損害額
53・1・17	泉田字源女(ビニールハウス)	160万円
3・2	石母田字上野(ドライビン)	4万円
4・30	小坂字堀松(乗用自動車)	51万円
10・18	森山中の目(納屋)	310万円
12・26	山崎字竹ノ花(建設会社飯場)	300万円
54・1・28	泉田字寺前(物置)	7万円
3・2	石母田字山田(住宅)	337万円
3・17	徳江字番匠田(便所)	2万円
3・22	小坂字小坂(住宅)	375万円
4・27	藤田字天上田(建設作業場)	1,878万円
7・18	貝田字町裏(マイクロバスの廃車)	0
8・30	徳江字小林(養蚕納屋)	203万円

と「消火」のしくみは、別の言い方をすれば、燃える三要素を組み合わせて仲たがいさせたりしていることになる。消火のコツもここにあります。

消化の方法は、この燃える三要素に見合った三つの形が考えられます。

①除去消化

燃えるものを取り除く例としては、ガス火災のときなど元を断つ、火元を断つ、山火事るとき周囲の木を切つて延焼を除く場所などがあります。

③冷却消化

熱を下げて消す火事と聞いたらまず「水」と反射的にピンとくるほど、水は冷却消化のチャンピオンです。また天ぷらなべに火がいったときなど、手近にある野菜を入れるのも冷却消化の一つの方法です。



②窒息消化
—— 空気(酸素)を断つ
天ぷらをあげていて電話がかか

アッアッおじさん



構成され、事業は総代会で決められる。五十四年度は水路改修三件、ため池改修と農道舗装がそれぞれ一件で、金額にして三十二百万円の事業を行っている。

「町土地改良区は、全地域を見渡して、不便なところ、条件の悪いところを重点的にやっている。それで少しでも改善され、農業に

貢献できることがわたしの使命——」。

悩みは独立運営ができないこと。というのも農家の賦課金がわずかなので、土地改良区に入る一年間の収入が少なく、だからやむを得ず町に頼っている。「本来は町の援助を受けないで独立してやるのが理想なのだが、そうすれば農業

の負担を何倍にも増やさなくてはならない。現状ではこのままでもやむを得ない……」。

現在、総組合員数一、七〇四名、十アール(一反)以上の耕作者すべてが組合員で、負担金は一年間十アールあたり田が百円、畑が七十円である。事業費は国の補助と低利の長期借入で賄う。「ほ場整備が終わった後は二つの土地改良区を一体化したい。そうすれば独立運営も可能となる」。また「これからは、基盤整備した田から家に通じる農道や水路を整備していかなければならない。そして充実した仕事をしたい」とますます意欲を燃やす。

過去に町議三期、農業共済組合長十六年の経験を持つ矢戸さん、長い歩みの中で成し遂げた功績はかり知れない。

明治三十八年生まれ。

十一月二十三日は、勤労感謝の日。

「勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝し合う」という趣旨です。

勤労という場合、農業、工業その他あらゆる仕事、働きをさすわけですが、折から秋の実りのシーズンでもありますので、やはり農業とかかわりを忘れることはできません。

この日は、かつて昭和二十四年以前は新嘗祭(にいなめさい)とよばれていました。新嘗祭は、一説によると稲の収穫を祝う米年の豊作を

折る神事で、いまも高中をはじめ各地の神社でこの祭りが行われています。

新嘗の「嘗(なめ)」は食べるという意味で、新しいものを食べる、つまり「新穀を食す」という儀式です。

といっても、いまは稲の収穫が早くなっているために、十一月二十三日に新米を食べるというのは、生活実感として

歳時記 勤労感謝の日



は配給ルートに乗ります。いうなればそれだけわたしたちは新米を早く食べられるようになったというわけです。

ところがです。一方で、お米の需要が減り、年々、過剰米は増加の一途をたどっています。

す。

お米は、古来より日本人の主食として、また豊富な栄養源として毎日の食生活に欠かせないものでした。わたしたちは、いま一度お米のよきを見直し、国民みんなでお米の豊作を祝い、お百姓さんのご苦労を共に分かちあえる「勤労感謝の日」にしたいものです。

ではピンときません。

戦前は、稲刈りといえは平均して十月下旬から十一月にかけて行われたものでしたが、いまは早いところで八月下旬おそくとも十月の下旬には終わってしまします。

ですから、自主流通米ですと、早いところで八月下旬には配給ルートに乗ります。



国見町公民館
電話 (公) 2676
(南) 4156

本と子どもたちと

読書週間によせて

「もえよ人生 本とのふれあい」のキャッチフレーズで今年も読書週間が始まりました。年間出版点数二万冊以上という世界有数の出版国であるわが国でも読書離れが問題化されていますが、近年、仕事柄、子どもと子どもの本にふれ

る機会が多いので、読書週間に寄せて、日頃自分なりに感じていることを述べてみたいと思います。現代の子どもと本は読まなくなつたといわれています。たしかに映像文化、劇場時代といわれ、テレビでもマンガ番組が花ざかり

です。子ども達の生活も何かと変わったらしく、高学年になればなるほど読書離れが著しいのが実情です。子どもが本を読まないという理由の一つに「テレビやマンガは手を伸ばせば届くところにあるが、本は身近にあるとは限らないではないか」とおっしゃる方がありますが、それも真理の一つです。この家庭にもいわれる雑誌はたくさんありますが、その他の本は買ひ与えたいと思つてもわざわざ

汽車賃かけて出かけていかなければならない、また、本屋さんに買つても欲しい本が手に入らないということもあります。公民館では四年前から小学校三年生までを対象に、各小学校区を単位に、学校や集会所をお借りして本の貸し出しやゲーム、折り紙、映画会などを行っています。

今年も新たに、最大の念願であつた大戸小学校にも学校側や関係者のご理解を得て巡回できるようになりました。子ども達は、嬉々として本を借りていつか返す時にいろいろな感想らしきことを述べてくれます。読書がすべてとは思いませんが本の世界の楽しさを子どもたちのうちから味わってもらいたいし、趣味の一つとして読書が増えてもらえたら、人生がより豊かになるのではないかと思ふのです。巡回が始まって幼稚園の時来てくれた子どもも三年生。体もずいぶん大きくなり「おばちゃん読んで」とわざわざはじが上がつてきた子どもも大分厚い本を抱えていくようになりました。本を手にとると、ああ、この本はあの子に、こちらの本はあの子が嫌いだ、と、子ども達の顔が目につかびます。



子どもたちは巡回図書が楽しみ(小坂地区)

この事業は文部省の補助事業です。対象が三年生までという点が残念ですが、今までこの事業を

支えてくださったボランティアの方々の好意によって三つの文庫ができました。『森江野々村の実文庫』代表佐野子さん、大枝一太枝子、小林ヨネさん、石母田一石母田子と文庫・佐藤公子さん。

ある子が本を返してきて「ぼくが寝てからお父さんがこの本読んでいたんだよ」と嬉しそうに耳うちしてくれました。少しずつではありますが、子ども達の身近に読書環境ができていくことを、公民館読書施設に携わることとして、また一町民として「母親としてたいへん嬉しく思っています」。

公民館図書係 谷津美代子

中央婦人学級だより

四つの貯蓄



九月十二日の中央婦人学級では県婦人教育指導員の梅津絹子先生を講師にお招きして「妻として夫婦和合、いつまでも若く美しく」というお話をお聞きしました。

はじめに婦人には四つの貯蓄があつてまず一つは「経済的貯蓄」です。収入の二割位は貯金をして

子供の教育や老後にたくわえなければならぬとのことでした。二つめは「知識の貯蓄」。なるべく会合には出席し、読書に心がけること。子供は親の姿を見て育つとおっしゃっていました。梅津先生は毎月読書費として一万円を計上するそうです。

三つめは「健康の貯蓄」。自分の健康に常に気を配ること。病気にでもなつて寝こんでしまうと家族のみんなに迷惑をかけるようになりません。やはり大切にしていく必要があります。

四つめは人間関係の貯蓄。隣近所やお友達を大切に、年をとつても気軽に遊びに行ける友人を三人が四人はつくつておいてほしいとのことでした。美しく老いていくのには心の豊かさがなくてはならないとおっしゃっていました。

最後にやすらぎ(安)という字はうかんむりに女と書いて屋根の下に女がいる。家庭で主人が帰つて来たらやすらぎをおぼえるような良い家庭を作るのが夫婦和合であり、いつまでも若く美しい妻でありますようにとのお話でした。お話を聞きながら、私もそのようになりたいと深く感動して帰つて参りました。

副委員長 斎藤ヒサ子

54年度成人者名

変更のある方は公民館へ

来年の一月十五日、公民館で町を挙げての成人式が行われます。

対象者は昭和三十四年四月二日から昭和三十五年四月一日までに生まれた方々で、町内在住者となつています。ただし、町外にいる方でも希望すれば国見町でできますので早目に公民館へ連絡してください。なお、誤字や記載もれがありましたらお知らせください。

◎藤田地区 49名

安孫子 隆 佐藤 恵美子
小畑 勉 小畑 進
佐久間 修 高橋 智
山田 芳弘 古川 恵
平館 洋 佐藤 也
赤坂 映子 北島 香里
市山 映子 紺野 良一
高野 信昭 八島 まさ子
仲泰 英恵子 舟山 まゆみ
大野 敬緯 川見 康夫
高橋 孝 安達 孝子
高野 順子 佐藤 裕子
佐藤 典子 佐藤 富蔵
菊地 陽子 後藤 蔵

◎小坂地区 19名

佐々木 年春 佐藤 孝美
佐藤 愛子 菊地 豊子
菅野 コウ吉 田美裕子
阿部 由美子 波浩一
半沢 正博 三瓶 恵子
斎藤 玲子 佐藤 一也
実沢 幹雄 加藤 真理子
野村 佳代子 紺野 恵子
関本 崇良 野 子

◎森江野地区 29名

奥村 時男 佐藤 清一
高橋 忠好 古川 慎也
関口 良江 佐藤 也
仲野 博行 仲野 裕子
蓬田 正芳 黒田 二子
高野 義広 山田 孝男
高原 浩子 高原 正浩
赤坂 ゆり子 熊坂 吉三
菅野 修 坂 三

◎大木戸地区 26名

佐久間 絹子 佐久間 英雄
谷口 照子 武田 恵利子
近野 富次 小池 洋子
寺島 正男 石川 博利
寺島 真智子 森林 三津子
佐藤 義之 佐藤 秋江
佐野 功之 佐藤 美恵子
佐久間 章子 後藤 浩子
佐藤 貴章 酒井 勝弘
佐藤 則男 佐久間 正則
佐久間 則男 寺島 弘之
八巻 美智子 島 之

◎大枝地区 19名

半沢 智賀子 村上 信夫
松浦 久美子 松浦 新一郎
阿部 恒利 阿部 由美子
忍 照夫 松浦 智勇
武田 裕美子 菊池 美雄
児島 栄子 阿部 修司

◎大木戸地区 26名

高沼 まゆみ 大沼 武彦
高橋 喜美子 高橋 忠広
谷津 和明 高沼 忠一
後藤 克男 星野 忠一
後藤 妙子 八島 仁

◎大木戸地区 26名

高沼 まゆみ 大沼 武彦
高橋 喜美子 高橋 忠広
谷津 和明 高沼 忠一
後藤 克男 星野 忠一
後藤 妙子 八島 仁

◎大木戸地区 26名

高沼 まゆみ 大沼 武彦
高橋 喜美子 高橋 忠広
谷津 和明 高沼 忠一
後藤 克男 星野 忠一
後藤 妙子 八島 仁

あつがし俳句会

昭和五十四年十月二十七日

とりどりの鶏頭咲かせ地蔵まつる
亡き妻のえくばが存す三日の月
秋祭綿飾しやぶるはつづの子
国語りふれ合ふ秋の駅舎かな
秋晴に馬籠の宿の藤村庵
ふと見れば菰に色づく実紫
老妻と共にたのしき昔版
高原に立てば色づく七かまど
好きと言ふことの俸せ菊手入
木洩れ日や十六羅漢萬紅葉

山合の業陰にゆかし実紫
ひともの庭をいろどる実紫
背戸山に雀が騒ぐ秋の暮
我が行てふさぎ動かず穴まどひ
柿を見て「採つてくれよ」と孫の声
茄子下げて戻りて道を教へけり
家数誇りてくれ赤のまき
老工女足どり重き秋の虹
秋忙し職業園に主婦と書き
川音に寝返りてつづ秋の宿
山ぶどうの口の辺をめしは遠かなり
朝露の中に消えゆくオートバイ
小春日を背に受けとめて小豆もぐ
曼珠沙華むらがり燃えて径しづか
どんぐりこりとりたまには愚痴を言いたくて森田 栄子

明日を築く青少年に
温かい思いやりを

「11月は全国青少年健全育成強調月間」

今年の重点目標

- ①青少年の社会参加活動の促進
- ②地域における青少年育成活動の促進
- ③健全な家庭生活の普及



この冬の家庭での省エネルギーを進めるために、暖房用エネルギーの節約につながる工夫をしてみませんか。どのような小さなことでも面倒がらずに、まず身の回りのことから始めましょう。

たとえば、カーテンはなるべく厚手のものを使うのも、省エネ作戦の一つで、さらに上部を天井まで伸ばしたり、下は床にまでた



つければいい、という工夫をしてみませんか。どのような小さなことでも面倒がらずに、まず身の回りのことから始めましょう。

たとえば、カーテンはなるべく厚手のものを使うのも、省エネ作戦の一つで、さらに上部を天井まで伸ばしたり、下は床にまでた

らすと、部屋の暖かさが違ってきます。

また、すきま風は部屋の温度を下げるので、窓に目ばりをするのもよく、あるいは窓そのものを気密性の高いサッシに取り替えると部屋の「保温」に効果的です。ストープについても、ふだん手入れを欠かさないことが大切です。ストープのしんがそろっていないと、空気孔にほこりがついていたり、エネルギー効果がよくないばかりか、不完全燃焼を起こしたりします。日ごろの点検を怠らないようにしましょう。

反射型のストープの場合は、反射板をよくみておくことと熱効果がよくあります。

11月 霜月 (しもつき)

- 23日・勤労感謝の日・小雪
- 26日・秋の全国大災害予防運動始まる (～12月2日)

12月 師走 (しわす)

- 1日・歳末助け合い運動始まる
- 4日・人権週間・満月
- 8日・大雪・針供養

つけものの味 家庭の味はいまや工場生産の画一的な味に変わってしまいました。農家が塩ぬかで粗づけたダイコンを買って、グルタミン酸ソーダなどの調味料を入れた原液につけ出荷します。年々、塩味が薄く、リンゴ酸、クエン酸で酸味をきかせたものが好まれるようになってきました。「肉店労働をせず、冷暖房のきいた所で過ごしているせいでしょうか」と業者は話しています。歯切れのよさがたくあんの身上です。ダイコン干しが始まりましたが風の強弱が干上がりに影響するそうです。

愛の献血ありがとう

十一月二日の献血車来町の際は、多くの方のご協力をいただき、ほんとうにありがとうございました。今回は採血者が初めて百人を越えました。献血の重要性、必要性が次第にわかってもらえ始めたためといえるでしょう。ただ、低比重などのために採血できなかった方が二十一名もおりました。特に女性が圧倒的に多いようです。栄養のバランスに気をつけ、規則正しい生活をおくってください。

◎一般

朽木好秋 柄目三夫 石川敏章
松浦正行 高橋力 古川フミ
佐々木治郎 大瀬光昭 大和田紀夫
大森忠治郎 大森京子 鈴木百合子
半沢 豊 樋口 馨 徳江博典
安積トシエ 佐野昭一 松浦悠一
森林喜助 佐藤紀子 吉田チヌ子

◎国見電

大津森治 関根安雄
鈴木ミサ 斎藤秀子 柿沼ミヨ
佐藤英子 渡辺幹子 井淵 彰
赤坂はるい 金丸和仁 斎藤幸子
鈴木博子 紺野秋子 菊地春恵
鴨田 福 鈴木京子 大槻英紀
菊地ケイ子 蓮田フミ 佐藤ミエ
赤坂裕子 佐藤弘子 鈴木孝子
斎藤登子 紺野シマ子 高橋咲子
◎国見精機 高野忠和 秦 仲子 松原昌
半沢 弘 秦 博元 高橋ノブ子



心配ごと相談日

場所：役場宿直室
時間：9時～12時

こまつたことや心配ごとがあり、ましたらお気軽にご相談下さい。

秘密は絶対に守ります。

〔相談員〕

11月24日 (土) 桜 沢 正
朝 内 ひで
12月5日 (水) 鈴木 正
村 上 正雄
12月15日 (土) 遠 藤 喜
達 佐久間 いち
12月25日 (火) 菊 地 正 治
淡 谷 愛 子

松浦文子 菊地キミ 鈴木光子
渡辺 育 桜沢宏子 国分京子
松浦チイ 阿部明子 本田政子
石川定良
◎清水製作所 八島征雄
松浦金蔵 石井紀夫
武田正一 阿部正一 武田光男
伊藤信正 小暮 功 菅野 進
古川忠行 奥地すみえ 佐藤幸夫
◎国見町役場
佐藤吉茂 若林清一 佐藤愛子
斎藤一郎 室井市子 斎藤増子
佐野キミ 穴戸敏子 八重千代子
小池幸吉 吉田昭一 斎藤トヨ
◎国見町役場
古川比呂 安田博三 佐藤弘利
遠藤喜正 後藤京子 佐藤和夫
国分次雄
◎国見ガス
鈴木広茂 高野繁治 高橋政味
谷口照子 八重千代子
◎伊達西部土地改良区
村上健一 美沢恵美子 小池芳男

大浪さんらを表彰

町発展につくされた功労者



秋晴れの十一月一日、町表彰規程に基づき町功労者の表彰式が町公民館で行われました。

これは、町の政治、経済、産業、文化、社会など町政各般にわたってつくしてこられた方々を顕彰しようとする昭和四十二年から始められたもので、今年で十二回目を迎えました。

今年表彰されたのは町議会議員や部落会長など十一名で、それぞれの要職にあつて永年にわたって貢献してこられました。

式は午前十時から始められ、入役の儀式のことばの後、町長が「みなさんは町発展に寄与、明るく住みよい町づくりを進めてきた。ますます増大する行政需要を乗り越えるため、町の模範としてこれからも支援をお願いします」と式辞を述べました。

- 引続き、功労表彰の大浪政吉さん、善行表彰の斎藤太郎さんら12人に町長から表彰状と記念品が手渡されました。
- 来賓からは、熊坂県北行政事務所長、菊地町議会議員長からお祝いのことばがあり、受彰者を代表して大浪政吉さんが謝辞を述べ式が終了しました。
- 受彰者は次のとおりです。
- (功労表彰)
- ▽大浪政吉(議会議員在職十二年)
 - ▽六戸三郎(農業委員、議会議員在職十二年)
 - ▽奥山忠雄(収入役十二年)
 - ▽安藤正重(前選挙管理委員会委員十二年)
 - ▽村上公月(町消防団三十年)
 - ▽武田正明(町消防団三十年)
 - ▽大波健(町職員二十年)
 - ▽大沼勉(町職員二十年)
 - ▽善行表彰
 - ▽野村隆一(前部落会長十年)
 - ▽鶴田安蔵(部落会長十年)
 - ▽斎藤太郎(納税組合長十年)
 - ▽佐藤長寿(納税組合長十年)

「国保の健康だより」

福島テレビで放送中

毎週金曜日

午前6時50分から

午後11時40分から

11月23日 女性の低血圧

30日 フケとぬけ毛

12月7日 風呂あがりに水

14日 赤ちゃんとお冬

善意の窓

町社会福祉協議会へ

〇県北中学校生徒会

五万円

(会長瀬戸正宏)

—文化祭バザーの益金

〇東北電力より防犯灯を五灯

カップル誕生

十月中に届けられた方

氏 名 部落

斎藤 豊 源山北

長沢 祐子 保原町

佐藤 隆一 原町

中村 京子 山形市

大沼 忠治 貝田

佐藤 貴子 宮城県

高橋 常男 山崎北

鈴木 咲江 福島市

安藤 喜蔵 上野

永谷 恵子 大阪府

紺野 和衛 本町

佐藤 郁子 福島市

宮崎 茂好 泉田上

本多 京子 二本松市

大内 茂 山根

遠藤美代子 福島市

大友 敏彦 大坂

渡辺 正子 宮町南

福島県最低賃金が改正

昭和54年10月17日から下記のとおり改正されました。この最低賃金は福島県内の事業場で使用されるすべての労働者に適用されますので、使用者は労働者に対してこの最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。(最低賃金法第5条)

件名	最低賃金額	除外賃金
福島県最低賃金	1日 2,414円	精進動手出当 精進動手出当 精進動手出当
	1時間 302円	(賃金が時間によって定められたもの)

県民手帳(昭和55年版)

申し込みはまだ余裕があります。希望者は企画課へどうぞ。(1冊300円)

1家に1冊県民手帳

☎2111 (有)4175

お知らせ



土地の売買は届出を

調和のとれた国土利用のために一定面積以上の土地の取引をするときには、県知事に届出なければなりません。

これは、昭和四十九年に施行された「国土利用計画法」により、国土を総合的にしかも計画的に利用するためのものです。

届出が必要ない土地

・市街化区域は二平方メートル以上。

・市街化調整区域は五千平方メートル以上（五反歩）。

・都市計画区域以外は一平方メートル以上（一町歩）。

これらの土地を売買しようとする際は、その土地の所在地や利用目的、取引きの予定対価の額などを記載した届出書を町長を経て知事に届けなければならず、届出をした日から六週間以内は契約を締結してはならないとされています。

さらに、利用目的がその地域の土地利用計画に添わないとか、予定対価の額が地域の水準よりも高いと、知事は取引きの中止や対価の変更について必要な措置をとることをされています。

困ったときは

人権擁護委員に相談を

人権週間 12月4～10日

十二月四日から十日まで「人権週間」です。子供からおとなまでわたしたち一人ひとりの「基本的人権」は、憲法によって保障されています。

ところで、人権にまつわるトラブルは、家庭内のいざこざをはじめ、近隣騒音、悪臭、私的制裁の問題など、日常生活の場から起ることが多いのです。

そのため、それが人権上「不当」であるとかわかっていても、はつきり「違法」であるといえないような、判断のつきかねるケースが多いことも事実です。といって、そのまま放置しておいて、重大な事態になってからでは不幸な結果を招きがちです。このような人権問題を早期に解決し、被害者を救済するために設けられているのが人権擁護委員制度です。

ふだんの生活で、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、

法律上どのようなことになるのか分からなくてお悩みの方は、気軽に人権擁護委員にご相談ください。

相談は無料で、むずかしい手続きもいりませんし、相談内容についてははかなく秘密を守りますから心配はいりません。

（人権擁護委員）

○佐藤善次郎（小坂字小坂37）

電話 2644

○佐久間岩吉（藤田字北38ノ1）

電話 2203

○佐久間いち（塚野目字北塚28）

電話 4138

おめでとーございます

（十月に届けられた方 敬称略）

（父の氏名）（子の名）（部署）

佐藤 春男 崇宏 第二

大橋 恒治 ユミ 駅前

鈴木 耕治 里枝 川内

渡辺 貞夫 裕子 第九

高橋 久雄 幸徳 北

太田 孝 由香里 徳江

蓮田 正 仁美 高城

佐藤 孝男 泰彦 鳥取

片平 英紀 伸江 上野

黒田 正一 真弓 上野

あなたも受けましよう 成人病検診

次の日程で成人病検診「胃レントゲン」間接撮影を行います。早期発見のために多くの方々が受けられることをお勧めします。

検診日 12月10日、11日

場所 国見町公民館

料金 千円

※申し込みは保健課衛生係へ。

電話 2111 有4165

おくり申しあげます

（十月に届けられた方 敬称略）

（氏名）（年齢）（部署）

菊地 金治 第十二

武田 ちとせ 宮町南

鴨田 シゲ 内容東

八巻 幸吉 第八

佐藤 幸太 第七

山口 松吉 貝田

高橋 孝輔 貝田

安藤 弘昭 前田

樋口 フジ 本町

阿部 利八 泉田下

栗沢 トミ 第九

佐藤 トヨ 石田西

根本 イシ 北野

瀬戸 政治 上野

遠藤 源治 中部

佐藤 サク 光明寺

石田 泰

編集日記

○燈火親しむ候、秋の夜長は読書に打ってつけ。自称本好きを称する者としては（本にもいろいろあるが）立ち読みをしてはつい買ってくる人が多い。すぐ読まなくてもそのうち何かの役に立つだろうと甘い期待を抱（いだ）いているが、確かなところは「眠り薬」の効果だけのようだ。

○広報「くにみ」では本についての原稿を募集している。心に残る一冊の本や人に勧めたい本、または読後感想文など何でも結構、ぜひお寄せください。

○新庁舎の改築に伴い、車庫建設などの付帯工事が進んでいる。今まで見慣れたものが壊され、まわりの風景も変わっていく。現庁舎もまもなく取り壊されることになるが、使い易さとはともかくとしてこれだけ味のある風格の庁舎はそうはない。長年親しんできただけにやはらさびしい。

今月の納税

固定資産税

第四期